

美しく、豊かな瀬戸内海をいつまでも…。 だからいま、エコツーリズム。

美しく、豊かな瀬戸内海をいつまでも、そして地域を元気に。

そんな思いから、平成23年9月、広島県、呉市、廿日市市、(社)瀬戸内海エコツーリズム推進協議会をメンバーとして「瀬戸内ツーリズム推進協議会」は設立されました。

わたしたちの瀬戸内海は、わが国最大の、豊かな自然環境資源と海洋文化・歴史を有する内海部です。この豊かな自然環境資源と歴史文化資源を長期的に保護し活用するには、自然景観と生物多様性の存在を実感し、その価値を満喫する具体的な活動やシステムが必要です。

「瀬戸内ツーリズム推進協議会」は、「瀬戸内海の生態系景観を見つめ、自然と文化を探り、多様な自然を守る」ことを理念としたエコツアーを構築、実践することによって、自然環境の保全、人材の育成、地域コミュニティの振興、新たな観光ビジネスの創生を目指します。

このフォーラムでは、「瀬戸内ツーリズム推進協議会」が掲げる理念や具体的な活動内容について、地域の皆様方に広く知っていただくとともに、エコツーリズムに関する最新の政策や知見、取り組みの実情などについて共に学び、考えたいと思います。



Program 13:00 開場

13:30



13:45

■オープニング

開会挨拶 **上嶋英機** 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長(広島工業大学教授)

来賓挨拶 **藤森貞明** 環境省中国四国地方環境事務所 統括自然保護企画官

13:45



15:15

■第1部

基調講演
「地域を元気にするエコツーリズム」
広瀬敏通 NPO法人日本エコツーリズムセンター 代表理事

講演
「瀬戸内海におけるエコツーリズムの構築に向けて」
上嶋英機 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長(広島工業大学教授)

講演 すなび
「まちをたのしむ sunabi 旅行」
村上健太郎 NPO法人砂浜美術館 事務局長

15:25



16:25

■第2部

パネルディスカッション
「瀬戸内海エコツーリズム振興のための人材育成と地域活性化に向けて」
コーディネーター **上嶋英機** 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長(広島工業大学教授)

パネリスト **広瀬敏通** NPO法人日本エコツーリズムセンター 代表理事
村上健太郎 NPO法人砂浜美術館 事務局長
金山芳之 NPO法人自然環境ネットワークSAREN 副理事長
藤森貞明 環境省中国四国地方環境事務所 統括自然保護企画官

16:25



16:30

■クロージング

閉会挨拶 **森永智恵** 広島県地域政策局 課長

Profile



上嶋 英機 Ueshima Hideki
瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長

1944年、福井県敦賀市生まれ。工学博士。1972年、通商産業省工業技術院の国立研究所に入所(現・産業技術総合研究所)。瀬戸内海の環境保全と修復の研究に従事。2005年より広島工業大にて現職。2010年、「一般社団法人瀬戸内海エコツーリズム協議会」理事長に就任。2011年、「瀬戸内ツーリズム推進協議会」会長に就任。瀬戸内海のエコツーリズムと環境保護の活動に情熱を燃やす。所属団体に、世界閉鎖性環境保全会議・EMECS(科学政策委員)、瀬戸内海研究会(監事:企画委員)、広島県水域環境再生研究会(副会長)、など。
現職:広島工業大学大学院工学系研究科環境学専攻教授。



広瀬 敏通 Hirose Toshimichi
NPO法人日本エコツーリズムセンター 代表理事

東京生まれ。1982年にホールアース自然学校開設、代表となる。富士山、沖縄、新潟、岡山、神戸など国内各地の拠点校で職員40名、年間8万人の参加者を擁する。日本の自然学校の草分けとして、国内海外の多くの地で自然学校の仕組み作りに関わり、人材育成、地域づくりに尽力する。とくにエコツーリズム分野の実践者、専門家として全国各地を支援し、沖縄県のエコツーリズムの生みの親として知られる。中央環境審議会専門委員、(社)日本環境教育フォーラム運営委員理事、など。



村上 健太郎 Murakami Kentaro
NPO法人砂浜美術館 事務局長

高知県黒潮町で1989年から活動を続けるNPO法人砂浜美術館で、2003年より事務局長を務める。「私たちの町には美術館がありません。美しい砂浜が美術館です」というコンセプトのもと、身近な資源を「作品」化し、新しい価値観を創造する企画や情報発信をおこなっており、地域と外部の人々を繋ぐとともに、できる限り地元住民が参加できるように様々な仕組みを工夫し、地域活動として定着している。第五回環境省エコツーリズム優秀賞受賞。



金山 芳之 Kanayama Yoshiyuki
NPO法人自然環境ネットワークSAREN 副理事長

2010年11月、自然環境保護、子どもたちの環境教育、そして過疎化する瀬戸内の島々の人たちに支援が出来るように、「NPO法人自然環境ネットワークSAREN」を環境カウンセラーや自然環境に関わる仲間とともに設立。現在、漂着ゴミ調査やアナオサ調査など精力的に活動中。また、宮島の磯・生き物調査団の代表者として、毎年15回の海岸生物調査を実施しているほか、広島市植物園ガイドボランティアとして年間30日活動。2004年9月より、ひろしま環境大学の講師。2006年4月より、NPO法人ちゅうごく環境ネット理事。環境カウンセラー。

「瀬戸内ツーリズム推進協議会」は、いま、このような活動に取り組んでいます。

- 瀬戸内海国立公園における「瀬戸内海エコツーリズム」の構築
各種エコツアーの開発をおこなっています。
・宮島エコツアー(外国人ツーリスト向け・国内ツーリスト向け)
・安芸灘諸島エコツアー
・芸予諸島エコツアー
- エコツーリズムのための人材育成
地域コーディネーターや、エコツアーガイド育成のための養成・研修体制の構築と実践的活動をおこなっています。
- エコツーリズムのための施設整備と地域活性化
宿泊施設等の施設整備計画の立案や、地域活性化のための基盤構築をおこなっています。



瀬戸内エコツーリズムフォーラム 2012

Setouchi Ecotourism Forum 2012

瀬戸内海の生態系景観を見つめ、自然と文化を探り、多様な自然を守る

2012年2月25日(土) 13:00~16:30

広島YMCAホール本館404号室(広島市中区八丁堀)

瀬戸内ツーリズム推進協議会

〒737-0811 呉市西中央1丁目3番31号 呉チャレンジ・コア3F
Tel 0823-24-9430 Fax 0823-31-0517

主催：瀬戸内ツーリズム推進協議会
後援：環境省中国四国地方環境事務所・株式会社中国新聞社・学校法人鶴学園広島工業大学・I W A D環境福祉専門学校・
認定NPO法人自然環境復元協会・NPO法人日本ビオトープ協会・ひろしま環境再生医の会・総合技研株式会社
協力：NPO法人日本エコツーリズムセンター
平成23年度 環境省 地域コーディネーター活用事業交付金